

- 1 人類が発生した地質学上の新生代第4紀には、地球が広く氷河におおわれた寒冷な時期が4回あった。この時期を何というか。
- 2 人類の特徴は直立二足歩行で、最初に出現した人類を猿人という。1924年以降南・東アフリカ各地で発見された、代表的な猿人を何というか。
- 3 旧石器時代に使用された、石をうち欠いてつくった石器を何というか。
- 4 猿人に続いて原人が登場するが、19世紀末にジャワ島で発見された原人を何というか。
- 5 中国の北京郊外で発見された原人を何というか。
- 6 原人に続いて旧人が出現したが、19世紀半ばにドイツで発見された旧人を何というか。
- 7 上記6に関しては、宗教心の芽ばえが推定される。どのような風習からそれがわかるか。
- 8 新人(現生人類)は、剥片石器をつくる技術^{はくぺん}をさらに進歩させ、また呪術的な目的から洞穴^{ほく}絵画を残したが、南フランスで発見された新人を何というか。
- 9 上記8がフランスに残した、代表的な洞穴絵画の遺跡を何というか。
- 10 同じく、スペインの代表的な洞穴絵画の遺跡を何というか。
- 11 新人が使用した、骨や角でつくられた道具で、生活をより豊かにしたものは何か。
- 12 上記3が用いられた旧石器時代の生活物資獲得の方法を2つあげよ。
- 13 約1万年前に上記1が終わり、人類史はやがて獲得経済から生産^{せいさん}経済へと移行したが、この段階の生活物資獲得の方法を2つあげよ。
- 14 新石器時代に使用された、砂や砥石^とで研磨した石器を何というか。
- 15 自然に依存する初期の原始的な農法にかかわって現れた、治水・利水に基づき高い生産力をもつ、新しい農法を何というか。
- 16 上記15は、ティグリス川・ユーフラテス川流域の何という地域で始まったか。
- 17 銅と錫の合金でつくられた金属器^{きんぞく}で、武器・祭器などに使用されたものを何というか。
- 18 「文明」を特徴づけるものとして、都市^{みやこ}の発達や階級差、金属器の使用などがあげられるが、このころ、政治や商業の記録の必要から発明されたものは何か。
- 19 身長・頭の形・皮膚の色・毛髪など、身体の特徴で人類を分類した集団を何というか。
- 20 上記19に対し、言語や宗教、社会的慣習などで人類を分類した集団を何というか。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13	14	15
16	17	18
19	20	

オリент世界の風土と人々～エジプトの統一国家

- 1 メソポタミア下流域に、もっとも早く都市国家を形成した民族を何というか。
- 2 上記1の都市国家のうち、最大の遺跡を2つあげよ。
- 3 上記1を征服し、メソポタミア最初の統一国家をつくったセム語系民族を何というか。
- 4 ①バビロン第1王朝の第6代の王で、全メソポタミアを支配したのは誰か。②この王が定めた法典の原則を答えよ。
- 5 アナトリア高原(小アジア)のポアズキョイを拠点として活動し、オリентに初めて鉄製武器をもたらしたインド=ヨーロッパ語系の民族を何というか。
- 6 上記1の民族が始めた象形文字を何というか。
- 7 上記6の文字は何に刻まれたか。
- 8 ③上記1の時代に始まり、バビロニアで確立した暦を何というか。④同じく、角度・時間の単位となり、度量衡の基準となった記数法を何というか。
- 9 古代ギリシアの歴史家ヘロドトスが残した、古代エジプト文明についての名言を記せ。
- 10 「大きな家」という意味をもつ、古代エジプトの王の称号を何というか。
- 11 ⑤エジプト古王国時代の都はどこか。⑥同じく、中王国・新王国時代の都はどこか。
- 12 古王国時代につくられた代表的建造物で、王の絶大な権力を象徴するものは何か。
- 13 中王国時代末期に、馬と戦車の優位でシリア方面から流入した遊牧民を何というか。
- 14 エジプト人の宗教は多神教であったが、その中心となった太陽神を何というか。
- 15 上記14と合体して強大化したアモン神など、従来の神々の崇拝を禁止して、アトーン神の信仰を強制し、自らイクナートンと改名した新王国第18王朝の王は誰か。
- 16 古代エジプト人の死後の世界の案内書で、その来世観を知るのに貴重な絵文書は何か。
- 17 古代エジプト人が使用した象形文字で、碑文や墓室・石棺に刻まれたものは何か。
- 18 上記17の解読のきっかけとなった、1799年にナイル川デルタで発見された遺物は何か。
- 19 古代エジプトで紙として使用された、カヤツリ草の一種を何というか。
- 20 ナイル川の定期的氾濫をもととして、古代エジプト人が作成した暦を何というか。

1	2	
3	4 ①	②
5	6	7
8 ③	④	9
10	11 ⑤	⑥
12	13	14
15	16	17
18	19	20

- 1 内陸の中継貿易に活躍し、その言語・文字が内陸アジアの国際商業語となったセム語系遊牧民を何というか。
- 2 上記1はシリアに多くの都市国家を建設したが、その中心都市はどこか。
- 3 シドン・ティルスなどの都市国家を建設して地中海貿易に従事し、その文字が今日のアルファベットの起源となったセム語系民族を何というか。
- 4 前13世紀頃「出エジプト」を指導し、ヘブライ人を救ったとされる預言者は誰か。
- 5 ヘブライ人の王国第2代ダヴィデ王の子で、都に神殿を築くなど栄華を誇ったのは誰か。
- 6 上記5の死後、王国は南北に分裂した。このうち南のユダ王国は前586年に滅亡し、その住民は強制移住させられるが、この事件を何というか。
- 7 ユダヤ教の唯一神を何というか。
- 8 前7世紀前半に初めて全オリントを統一した、セム語系の王国を何というか。
- 9 上記8の滅亡後、オリントは4王国分立時代にはいるが、小アジアに成立し、世界初の金属貨幣をつくった国を何というか。
- 10 同じく、カルデア人がメソポタミアに建て、上記6の事件をおこした国を何というか。
- 11 オリントはアケメネス朝によって前525年に再び統一されるが、その最盛期の第3代の王は誰か。
- 12 上記11は全国を約20の州に分けてそれぞれに知事を置いたが、この知事を何と呼ぶか。
- 13 善悪二元論に基づき、最後の審判の思想を特徴とする、ペルシア人の宗教を何というか。
- 14 前3世紀の半ばにセレウコス朝から独立した、アム川上流のギリシア人の王国は何か。
- 15 同じく、前3世紀の半ばに、遊牧イラン人がセレウコス朝から独立して建てた王国は何か。
- 16 上記15はメソポタミア併合後、ティグリス川東岸の何という都市に都を定めたか。
- 17 224年に上記15を倒したササン朝の第2代皇帝で、ローマ皇帝を捕虜にしたのは誰か。
- 18 6世紀中頃に現れた、ササン朝最盛期の皇帝は誰か。
- 19 ササン朝時代には上記13が国教とされ、その教典も完成した。教典の名称を答えよ。
- 20 3世紀前半にササン朝で新しく生まれた、上記13や仏教・キリスト教を融合した宗教を何というか。

1	2	3
4	5	6
7	8	9
10	11	12
13	14	15
16	17	18
19	20	